

◆編集と発行 藤原町役場総務課広報係
 ☎(2)1111
 ◆発行日 毎月1日・15日
 ◆印刷所 藤秋北新聞社

〈町民憲章〉

緑を育て 環境をよくし

美しい町をつくります

たかのす

No. 322 · 50 · 10 · 15



「ムーミン道路」誕生

町では、東仲通(天甫)児童遊園地わきの町道松葉町支

線延長八十メートル、幅六メートルをチビッ子たちの遊び場として、九

月二十四日から開放しました。道路には、テレビで子どもたちに人気のあるムーミンやノンノンなどの絵が一面に書かれています。ことから、「ムーミン道路」と名付け、チビッ子たちは交通事故の心配ない

道路で、ねころんだり、かけっこしたりして、伸び伸びと遊んでいます。ムーミン道路は、午前七時から午後七時までの十二時間道路から車を締め出し、チビッ子たちに開放するもので、

町と警察署では、町内の道路状態を見ながらもつとふやしていきたい考えです。(写真は、東仲通のムーミン道路で伸び伸び遊ぶチビッ子たち)

9月定例町議会

災害復旧に1億1千万円余を補正

一般会計 1億9千2百24万4千円を追加

総額で23億9千8百59万6千円に

第五回定例町議会は、九月二十三日から十月一日までの九日間の会期... 開かれ、一般会計および特別会計補正、条例改正、同意案、請願など... 二十七件の議案を提出、それぞれについて審議の結果、二十六件を決定... 四十九年度各種会計決算の認定、継続となっていた陳情書など五件を... いずれも閉会中の継続審議として、関係委員会に付託閉会しました... 九月定例町議会で審議した議案は、次のとおりです...

一般会計の補正

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ一億九千二百二十四万四千円を追加し、歳入歳出のそれぞれの総額は二十三億九千八百五十九万六千円となりました。

補正した各款の主なものは次のとおりです。

総務費 五十万三千円

の追加で、主なものは退職特別負担金二百九十三万九千円、生活道路設置二十三万四千円、土地対策関係十八万、税務関係は還付金を含めて百五十九万三千円の追加

民生費 一千三百四十万

六千円の追加で、内容の主なものは福祉活動専門員設置費、福祉の心啓発費を社会福祉協議会に委託費として百十五万七千円、敬老会関係三十三万二千円、老人居室整備貸付金二百五十万円の追加、重度身障専門住宅建築六十一万八千円減額、親の会活動補助七十万円、三歳未満児

保育設置補助二百五十万六千円、八月二十日災害救助関係四百六十九万五千円、災害住宅移転貸付金百万円の追加

衛生費 三十七万六千円

の追加で、賃金および焼却場の整備費の追加

労働費 四十五万五千円

の減で、出稼対策の補助金決定により整理し、減額となったものです。

農林水産業費 五千三百

千円の追加で、主な内容は八月二十日災害による航空防除補助百二十五万円、振興費でカドミ対策十八万四千円、農業振興地域整備十九万九千円、農村集落地域十九万二千円、高効率農機育成九十九万円、集落農場化婦人部活動費二十二万円、農近ゼミ研究五万円、堆肥銀行八万円、堆肥づくりモデル八十九万六千円、畜産関係では、糞尿処理事業三千六百五十七万五千円、緊急飼料対策九百六十九万八千円、農地費では、陣場倍農免設計

監督委託料百六万四千円、林構事業では、賃金、需要費十七万円を減じ、備品購入に五十二万円の追加

衛生費 三十七万六千円

の追加で、賃金および焼却場の整備費の追加

労働費 四十五万五千円

の減で、出稼対策の補助金決定により整理し、減額となったものです。

農林水産業費 五千三百

千円の追加で、主な内容は八月二十日災害による航空防除補助百二十五万円、振興費でカドミ対策十八万四千円、農業振興地域整備十九万九千円、農村集落地域十九万二千円、高効率農機育成九十九万円、集落農場化婦人部活動費二十二万円、農近ゼミ研究五万円、堆肥銀行八万円、堆肥づくりモデル八十九万六千円、畜産関係では、糞尿処理事業三千六百五十七万五千円、緊急飼料対策九百六十九万八千円、農地費では、陣場倍農免設計

土木費 三百九十九万八

千円の追加で、主な内容は摩当部落排水、小猿部川同盟会の五十七万円、原材料費百万円、住宅建築の二百三十二万九千円。

消防費 九十三万円の追加で、内容は消防

補償組合の制度改正による納付金の追加四十九万七千円、坊沢財産区よりの繰入金の地区街灯設置補助四十三万三千

円。

教育費 三百四十一万六

千円の追加で、主なものは制度の基準改定によるものが大部分で、幼稚園就園奨励五十四万八千円、教材備品購入小学校五十九万三千円、中学校三十二万七千円、公民館備品五十六万四千円、

少年スポーツ教室二十一万五千円、体育館し尿浄化清掃二十四万五千円。財産区よりの繰入は中央小百周年記念六十五万円、地区婦人会へ四万円、地区体育振興補助四万円、町体育協会基金四万円。

災害復旧費 一億一千二

百六万一千円

の追加で、内容は農業用施設災害復旧に五百七十七万円、農地復旧に三百七十五万円、農地施設に四十三万七千円、公共土木施設復旧に一億二百万四千円を、それぞれ追加計上しております。

歳入は、▽町税二千八百八

万三千円、▽地方譲与税六百三十九万六千円、▽分担金および負担金一千八百九十四万九千二百

六十六千円、▽県支出金一千六百六十六千円、▽財産収入八百一十一万四千円、▽繰入金二百一十一万六千円、▽諸収入百五十万七千円、▽町債三千四百三十万

円、以上が、一般会計歳入歳出予算補正の概要です。

決定した特別会計

▽沢口財産区会計補正予算

百七十一万円を追加し、

歳入歳出それぞれの総額は

六百十八万八千円になりました。

歳入は、金額前年度繰越

金。歳出は、財産管理の撫

育資金四十万円、除伐およ

び

町長日誌

9月16日～9月30日

鷹巣町外六カ町村衛生施設組合運営委員会

今泉地区米代川築堤協議会

北鹿保健婦研修会協議会

鷹巣町都市計画審議会

水害復旧状況視察会

全電通労働組合秋田県支部総会

水害の件で秋田営林局長と懇談

綴子地区敬老会

九月定例町議会

町議会

町議会

衆議院災害特別調査団来町陳情

北秋田町村職員バレーボール大会

町内社会人野球大会

鷹巣パイパスの件で知事と懇談

秋田市花きモデル団地育成事業竣工視察

議

9月16日～9月30日

全員協議会

郡議長会議長出席

172

以下列に百二十万円。諸支出金では一般会計への繰出し金で、中央小百周年記念事業に六十万円、その他婦人会など地区内諸団体への助成が三十一万円。

▽七日市財産区会計補正予算

歳入歳出それぞれ総額は八万四千円を追加し、歳入歳出それぞれ総額は一千六百六十四万円になりました。

歳入は、土地売却六十七万七千円と前年度繰越金十二万七千円。歳出は、管理費に十二万一千円、財産管理に二十九万六千円、諸支出金では、造林費に三十六万七千円、町地協出資金二万円。

▽栄財産区会計補正予算

六十万円を追加し、歳入歳出それぞれ総額は一千七百七十四万円になりました。歳入は、全額立木売却代金。歳出は、諸支出金で中央小百周年記念事業に五万円と、摩当部落排水管購入補正五十五万円。

▽坊沢財産区会計補正予算

九十三万八千円を追加し、歳入歳出それぞれ総額は二千五百九万三千円になりました。歳入は、全額土地売却収入。歳出は、管理費に五万円、管理費では賃金十万円、工事請負九十二万二千円、土木補償九万二千円、諸支出金では蛍光灯四十三万三千円と敬老会へ十五万

決定した同意案件

▽教育委員会委員 任期満了にともなう教育委員に今泉藤内茂彦氏を再任

▽財産区管理会委員

十月十六日で任期満了となる栄、沢口、七座の各財産区管理委員を次のとおり選任しました。

- 栄財産区管理会委員 田村豊治 成田留治 成田多一郎 小坂守孝 田村広士 亀山光雄 島山俊三
- 沢口財産区管理会委員 中島長左衛門 千葉亀三郎 花田満 中島吉美 本城久光 佐藤貞男 佐藤善治
- 七座財産区管理会委員 三上兵一郎 大川武 戸沢類治 熊谷範義 藤内多次郎 仲村孝治 成田貞三

決定した条例改正

▽特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する

▽地方自治法等の規定による出頭した関係人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する

以上二件は、日当たりの額の改正です。

▽災害による被害者に対する町税の減免に関する条例の制定について

国民健康保険税の減免に関する条例の制定について 以上二件は、八月二十日の豪雨により被害を受けた者に對し、その被害の程度により町民税、固定資産税および国民健康保険税を減免または免除するための条例制定です。

▽町税条例の一部を改正する

町税条例の一部を改正する条例制定について

▽町道路線の認定

糠沢線 国道七号線接続点から糠沢駅構内接続点まで延長八百七、

決定した議案

▽財産区財産処分について 縷子財産区有地を、これまで採草や薪炭材の採取地として使用していた関係部落に、無償で払い下げするものです。

払い下げ先は、大堤と昭和部落の関係者。

採択となった請願書

▽学校給食添加物の中止についての陳情書(新日本婦人の会鷹巣支部代表、三沢方子)

の会鷹巣支部代表、三沢方子)

▽商業並びに駐車場調査にかかわる助成措置についての陳情書(鷹巣商工会長 青木清)

▽中央公園排水の水害防止対策についての陳情書(舟場部落会長 中島健一郎)

▽町道認定についての陳情書(松沢部落代表 藤本広繁)

▽中屋敷橋災害復旧工事の早期完成についての陳情書

▽中屋敷部落内町道の改良舗装事業促進についての陳情書(以上二件は、中屋敷部落代表 千葉正治)

▽排水側溝の改良に関する請願書(舟見町代表 成田久和)

継続審議となった議案

▽昭和四十九年度鷹巣町歳入歳出決算認定について

四十九年度一般会計、国保、各財産区、と畜場など各会計の決算認定は、決算特別委員会を構成、審査することにになりました。

四十九年度一般会計 一億七百万円余の黒字決算

なお、四十九年度一般会計の決算は、歳入二十四億八百七十九万九千円、歳出二十二億九千九百五十五万五千円、繰越明許費二百五十万、差し引き一億七百二十四万四千円の黒字決算となっております。

決定特別委員会の委員は

次のとおりです。

▽委員長 花田大四郎

▽副委員長 村上儀八郎

▽委員 佐藤勇、久留島清吉、細田興市、成田達雄、佐藤嘉美、長岐源藏

継続審議となった請願

▽鷹巣南中学校新築並びに付帯施設の整備についての陳情書

▽町道編入に関する陳情書

▽南田中地区環境整備に関する請願書

19日	カドミウム鉅害調査特別委員会
20日	議会運営委員会
22日	県北三郡議長連絡協議会 議長出席
23日	九月定例町議会本会議
25日	町議会本会議
26日	町議会本会議
27日	総務、教育民生、産業経済各常任委員会
29日	各常任委員会

第七回 鷹巣町文化祭 展示作品を募集

恒例の文化祭を十一月一日から三日まで、公民館、役場、鷹巣小学校を会場に開催いたしますが、係では町民多数の見学と作品の出品をお願いしております。展示作品の出品については、十月二十日まで公民館(電話二一三〇)に申し出て下さい。

文化祭では、次のような催しが予定されています。

▼展示 生花、名石、写真、絵画、書道、フラワー、青年婦人高齢者作品、盆栽、幼稚園絵画、菊、内職作品

▼発表会 児童生徒の学芸

音楽祭、邦楽祭、文学祭、お茶席、機織り実演、働く青年の集い(ダンスの夕べ)、理科研究



くわしい日程、会場については、十一月一日付け広報でお知らせいたしますが、問い合わせは公民館におたずねください。 なお、展示作品の搬入は十一月一日正午まで公民館へ、搬出は三日午後三時から午後五時までとなっております。

出川町長行政報告

水害、築堤、バイパスなど

出川町長は、九月定例町議会において八月二十日の水害、今泉地区の米代川築堤、一〇五号線鷹巣バイパス、稲の作柄、出かせぎ問題など、おおよそ次のように報告しました。



九月定例町議会が開催されるにあたり、本年度の主な行政の実績と併せ、今後予定されている事業等について、ご報告申しあげます。

八月二十日集中豪雨による被害とその対策について

○：八月二十日早朝より降り出した雨は、午前十一時頃より七日市奥部を中心に二百に達する集中豪雨となり、小猿部川、小森川が氾濫し、明利又部落をはじめ下流部落の家屋、道路、橋梁並びに畑畑その他に未曾有の損害を与え、町関係の被害は、住宅が流失一戸、全壊三戸、半壊一戸、床上浸水二百五十七戸、床下浸水二百二十三戸、計三百八十五戸で被害額は七千三百万円

家屋浸水地域は、二回にわたり消毒

また、衛生対策として、家屋浸水地域に対しては尿の汲みとり、ゴミの処理には業者の協力と併せ、町の機動力を動員しこれが処理にあたる一方、伝染病予防、衛生対策として消毒作業を実施し、特に明利又、横溝、脇神部落については二回にわたって完全消毒に努めた。

飲料水についても、十四カ所の井戸について検査を行ない、保健所とともに衛生指導および伝染病発生防止に万全を期しました。

また、明利又地区の休廃止鉱山の坑内水の流出状況並びに流域の水質、土壌検査についても八月二十二日、二十六日の二日間にわたり県公害課の協力を得て検査を行ないましたが、土壌、水とも問題はないとの結果を得ており、特に明利又部落民に対しては健康診断を行いました。特に異常者はなかった。

また、明利又部落の一部住民にはこの際移転の希望者もある。その対策については座談会を開き、制度資金の融資、補助制度についても国、県の方針等を確め、その指導に当たるとともに、移転先については町造成宅地の残地等を提供する方針であります。

今回の水害に対しては、個人または各種団体より見舞金を受けており、ここに深甚なる謝意を申し上げます。

○：今泉地区の米代川改修築堤並びに附帯施設工事については、国の工事予算の配当も決定し、用地買収については県の先行取得で実施されることとなり、買取価格についても内示があり、目下地元と接渉中であり近く着工の見通しである。

○：現況の鷹巣町地内の一〇五号線は、二車線巾員のため交通混雑がはなはだしく、特に鷹巣橋においては冬期除雪困難、交通が阻害されているのに加え、ますます車の増加を来す現状から、バイパスの建設を強く要望してきたところである。

災害復旧工事の設計作成を急ぐ

道路、橋梁等の復旧を要する箇所については、応急仮工事は一応完了しており、現在は道路、橋梁、農地、護岸、その他の施設の災害復旧については、近く行なわれる災害復旧工事の査定を受くべく、目下設計書の作成を急いでおります。

砂防ダムの新設を陳情
今回の災害については、国、県から数回にわたり調査、視察があったので、そのつど早期復旧と上流に砂防ダムの新設、その他治水施策の実施と災害激甚地としての指定方強く要望しており、また出県の上それぞれ陳情しております。

明利又部落では移転希望者も
また、明利又部落の一部住民にはこの際移転の希望者もある。その対策については座談会を開き、制度資金の融資、補助制度についても国、県の方針等を確め、その指導に当たるとともに、移転先については町造成宅地の残地等を提供する方針であります。

基盤整備事業も併せて施行
また、土壌汚染対策事業として汚染地域に客土をもって土壌改良を行ない、基盤整備事業と併せ行なうため、当初通年施工が予定されていたが、

その後計画が変更され、本年度は基盤整備事業を行ない、明年は作付しその後客土を行なうこととなります。このことについて地元と協議を進めながら、県とともにこの事業の遂行に努力指導を進めていくつもりであります。

なお、この事業費総額は三億四千四百円で、その九十八％は企業、国、県の負担施工される予定であります。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

今泉地区の米代川築堤近く着工

○：今泉地区の米代川改修築堤並びに附帯施設工事については、国の工事予算の配当も決定し、用地買収については県の先行取得で実施されることとなり、買取価格についても内示があり、目下地元と接渉中であり近く着工の見通しである。

○：現況の鷹巣町地内の一〇五号線は、二車線巾員のため交通混雑がはなはだしく、特に鷹巣橋においては冬期除雪困難、交通が阻害されているのに加え、ますます車の増加を来す現状から、バイパスの建設を強く要望してきたところである。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

その後計画が変更され、本年度は基盤整備事業を行ない、明年は作付しその後客土を行なうこととなります。このことについて地元と協議を進めながら、県とともにこの事業の遂行に努力指導を進めていくつもりであります。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

○：一七ha、原野六、五〇ha、道路・水路・その他一、七三haで合計三十三、一五haで、その買取価格約一億一千五百万円と予想されます。

短絡線が四カ所で接続し、放射状に町内と結ばれるので理想的な形となり、土地利用も良好な結果となるので大館側ルートが採択されることとなった。

なお、これが決定の上、町としても協力的な努力をとり、早期着工完成のために努力してまいる所存であります。

また、中倍地区開発については街路線を整備し、その延長として米代川への架橋についても積極的に運動を続けていくつもりであります。

宅地造成事業について

○：大堤地区の宅地造成事業は一応完成し、百六十七区画のうち百五十二区画の分譲が決定し、契約を締結のうえ引き渡しを行なっておりますが、残部については、今回の水害により明利又部落民より移転敷地として分譲希望があり、予定しております。

今後環境整備の残事業の実施と併せ、電気、電話の導入を当局に要望し、住宅地としての整備を図ってまいります。

稲作は平年作を上まわる作柄

○：今年の稲作は、苗代時期より好天に恵まれ、出穂開花期も高温が持続し、八月二十日の集中豪雨による被害を除いては、平年作を上まわる

作柄であります。

災害冠水田の病虫害防除のためには、特に八月二十五、二十六両日にわたり、六百十haに對し航空防除（一部町補助の予定）を実施しました。

本年度の事前売渡限度数量が十七万九千二百俵に對し、売渡希望数量が二十万三千四百九十六俵あり、今回の水害で予想される減収売渡数量一万四千七百三十俵を差し引いても、なお九千五百六十六俵の余剰米が生ずる計算となります。

排水側溝を点検

○：道路新設改良につきましては、現在五路線が発注され三路線が完成し、残り二路線は工事中であり、今後更に二路線を十月中旬に発注の予定であります。

七月中旬上野橋改良工事を発注しましたが、八月二十日の水害により工期が多少遅れることが予想されます。

舗装新設工事は、現在まで十一路線が発注、六路線が完成し、残り路線は九月中旬に完成の見込みであり、今後も若干の路線について発注の予定であります。

排水側溝については、七月中に旧町内分の点検を実施し、現在の都市下水道、将来建設される公共下水道を考慮にいれながら改良補修を行なうべく計画を進めております。

南鷹巣団地に建設中の住宅は七十％の進捗率で契約工期（十月二十日）までには竣工する予定であります。

カドミ調査、百八十六検体を採取

○：米代川流域の土壤汚染細密調査は、四月中に百二十四カ所の土壤採取調査に引き続き、四百一haについて立毛百八十六検体を九月二十二日から四日間採取し検査することになっており、なお今泉地区汚染地帯の産米についてはロット方式調査となり、倉庫に運搬されたものにつき分析調査が行なわれます。

豚肉カットセンターの設立を考慮中

○：本年度のと殺頭数は、大館食肉センターの開設に伴ない目標を大きく下回り、また地元の食肉消費も小売価格の騰貴から鈍化傾向にあり、対策として他地域からの生豚の導入処理、並びに業者による豚肉カットセンターの設立について考慮中であります。

出かせぎ就労は困難が予想される

○：昨年来の総需要抑制策に引き続き、産業界の不振は雇用需用の悪化に結びつき、本年の秋冬期出かせぎは就労困難が予想されます。

このような状況から、安定就労を確保するため▽出かせぎ求人への質的、量的確保▽就労希望の把握と的確な求職情報の作成▽出かせぎ者に対する就労指導▽出かせぎ援護事業への協力体制；等を重点的に推進していく方針であります。

東北総合体育大会好評を得て終わる

○：第二回東北総合体育大会として、本町はバスケットボールの会場となり、鷹巣町体育館、鷹巣、鷹中の三会場で競技が行なわれましたが、町の受入態勢並びに競技体制、または宿舍関係も好評を得て盛會裡に終了しました。

選手総数四百二十名、役員は県内外から二百三十名、計六百五十名の参加でありました。以上が、六月定例町議会において出川町長が発表した行政報告です。

カドミウム汚染米分析結果について

本年度産米に関するカドミウム汚染米の分析調査が十月四日で完了。○・四PPM以上（準汚染米）の検出者には個人通知をいたしました。それ以下の場合には、個人通知

をいたしませんのでお知らせいたします。

人材銀行の活用を生涯教育推進本部

最近人材銀行についてお問い合わせが多くなっており、その活用方法をお知らせいたします。

個人で、人材銀行に登録されている方を講師にお願いしたいときは、本人に直接お会いするか、電話して、学習上の具体的な相談をしたうえで承諾を得てください。

これは、録音テープの活用やテキストなど、最も適した学習法をとっていただくために、だいたいなことですが、もちろん公民館に直接電話するか、おいでになっても結構です。

▽人材銀行を活用された方は、その学習内容を教育委員会社会教育課か公民館に報告することになっており、要請された方で負担することになっております（交通費、その他資料代など）

▽人材名簿（指導内容、住所など）は、各町内の会長、会館、婦人会長、農協などに備えてありますので活用

稲ワラ利用の飼料化に協力を！！

県では、昨年「公害防止条例」および「公害防止条例施行規則」の一部を改正し、稲ワラの焼却を原則として禁止し、特に10月1日から11月10までの期間の稲ワラの焼却を規制しています。稲ワラは焼かないで、土にもどしましょう。

稲ワラは焼かずに土へもどそう

用ください。

衆議院災害対策特別委員会

明利又の被災地視察

激じん地指定など陳情

衆議院災害対策特別委員会の一行が、九月二十六日午後本町を訪れ、……
役場で出川町長から災害地の早期復旧、局地激じん地指定など五項目の……
陳情を受けたあと、明利又の災害現地を視察しました。

現地視察に来町したのは、佐藤敬治(社会)、中川利三
衆議院災害対策特別委員会の
児玉末男団長(社会)、越智
浩の両氏、国土庁山本重三災
害対策室長、建設省防災課
橋繁(公明)、川保健二郎
(社会)の各委員と、県選出の
鈴木郁雄治山課長。県からは



▲視察団に災害のもよう説明と陳情を行なう出川町長

小畑知事と関係部課長が同行
しました。
一行は、午後十二時四十分
役場に到着、昼食後さっそく
出川町長が被害状況の説明と、
次の五点について陳情を行な
いました。

- ①河川、道路等の災害箇所の早期復旧と、抜本的な河川改修を促進せられたい
②農地並びに農業用施設の復旧には、明年作付けができるよう、復旧進度を早める財政措置を講ぜられたい
③国有林の増伐に加え、素材生産の際の投棄枝条の流失が被害を増大させたものと考えられるので、国有林の伐採方法の改善と造林および育成管理の適正を期し、保水力の増強と砂防堰堤の築造をはかられたい
④今回の災害を「局地激甚災害地」として指定せられたい
⑤天然融資金等の全面的適用と農林漁業資金等の制度金融の貸付枠の増額、並びに町単独出費に

対して財政援助をせられたい
と強く要望しました。
これに対して、児玉団長は
「災害の復旧については、現
地をみたうえ、抜本的な施策
を考えたい。いずれ調査終了
しだい、皆さんの要望に沿う
よう最善の努力をしたい。」
と答えました。

このあと一行は、明利又の
被災地の視察、出川町長が当
時のもようを説明しました。

自衛隊で記念行事

へり試乗抽選会も

陸上自衛隊秋田駐屯地では、十月二十六日午前十時か
ら午後二時三十分まで、自衛
隊創立二十五周年を記念し、
部隊の状況を広く県民に披露
することに、より多くの
見学を望んでいます。
当日の行事は、隊員一千名
と戦車部隊などによる観閲式、
レンジャー部隊の模擬戦、音
楽隊とパトングールによるド
リル、綴子の大太鼓も出場す
る郷土芸能、それに当日の見
学者から抽選で、十一月三日
へりコプターに体験とう乗飛
行ができるへりコプター試乗
抽選会も行なわれます。

凶器を用いた犯罪
防止にご協力を

最近、全国的に刃物などを

使用した凶悪事件や火薬類等
を使用した爆破事件が発生し
ています。
いつ我々の身近なところで
発生しないとも限りません。
警察では、これらの犯罪を
未然に防止するため取締りを
強化していますが、次の点に
注意しご協力をお願いします。
▽けん銃や刃物など凶器にな
るものは「持たない、持た
せない」ことを習慣づけま
しょう。
▽日本刀、やりなどは登録し
なければ持つことができま
せん。
▽猟銃を持っている方や、火
薬類を取扱う方は、保管を
厳重にし盗難にあわないよ
うご注意ください。
▽少年にナイフやヌンチャク
など、凶器になるものは持
ち歩かせないように十分注
意ください。

県教委からスギの
子通信のおねがい

昭和四十六年以降にお子さ
んをもうけたご両親には、県
教育委員から家庭教育資料
「スギの子通信」をお届けし
ていますが、特に二歳児昭和四
十七年度出生)の第一子のご
両親には、返信カードもいっ
しょにお届けいたします。

この返信カードは、お子さ
んを育てる上での疑問や悩み
をお聞きし、それらの問題を
その後の通信やテレビ番組で
取り上げるものです。
「返信カード」が届いたら
すぐご記入のうえ、おりかえ
し投かんください。



秋の火災原因

上位はモミ乾燥機

モミ乾燥機が普及し、その取扱いが悪
いために、火災を起こすケースが年々多
くなっています。
乾燥機はつねに完全に点検し、機械の
周囲は整頓しておきましょう。

＝秋の狂犬病予防接種＝

下記日程で、秋の狂犬病予防接種と登録を行ないますので、犬の飼育者は指定された日時、場所で必ず受けてください。

当日は、犬の登録済の方は注射料金540円と注射済票代60円、計600円。未登録の方は、600円と登録料300円、計900円を持参ください。

Table with 4 columns: 月日, 実施地区, 集合場所, 実施時間. Lists vaccination dates and locations across various districts like 七日市, 沢口, 鷹巣, etc.

秋季定期清掃を実施

秋季定期清掃検査を次により行ないますので、建物の内外の清掃はもちろんのこと、畜舎、堆肥場など、他人に迷惑を及ぼさないよう環境整備に努めてください。

秋の定期清掃検査を次により行ないますので、建物の内外の清掃はもちろんのこと、畜舎、堆肥場など、他人に迷惑を及ぼさないよう環境整備に努めてください。

なお、坊沢地区は11月5、6日。七座地区は11月7日。沢口地区は11月8、10、11日。七日市地区は11月12、13、14日に実施しますが、くわしくは11月1日付広報でお知らせします。

Table with 2 columns: 月日, 実施町内名. Lists specific towns and districts for the autumn cleaning activities.

町営住宅の入居者を募集

昭和五十年年度建設の町営住宅へ入居を希望される方は次のことをごらをお含みのうえ、応募ください。

▽住宅の所在地

鷹巣字平崎上併十三番地の二の内(南鷹巣) 鷹巣字平崎上併十三番地の二の内(南鷹巣)

▽住宅の種類・構造・面積

第二種簡易耐火構造二階建、四戸建三棟、二戸建一棟、計十四戸、一戸当たりの床面積五十一・四八平方(外に物置三・三平方)

▽公募戸数

十四戸のうち五戸

▽家賃

月額一万一千円

▽申し込み資格

1、現に同居し、または同居しようとする親族のある方(婚約者を含む)

2、同居親族の過去一年間の平均月所得合計金額から、親族一人につき一万六千円を控除した額が三万六千円以下であること。

▽申し込み受け付け期間

昭和五十年十月十五日から十月三十一日まで

▽申し込み場所

鷹巣町役場建設課計画係(入居申込書も計画係で交付しています)

▽入居者抽選の日時と場所

昭和五十年十一月五日午後一時 鷹巣町役場三階大会議室

▽入居可能予定時期

昭和五十年十一月中旬

▽その他

1、以前に町営住宅入居申込書を提出し、まだ入居許可にならない方で、今回の住宅に入居希望される方も改めて申込書を提出してください

2、申し込みについて不明な点は係へお問い合わせください。

昭和五十年十月十五日

鷹巣町長 出川 礼一

公民館定期講座生募集

公民館では、昭和50年度の後期講座生(11月1日～51年3月31日)を、次により募集しております。

日常生活にうるおいをもたせ、仲間の輪を広げていくためにも、あなたもぜひ参加してください。

受講希望者は、11月25日まで公民館(2-1130)に申し込みください。開設日を連絡します。講座の開設場所は、陶芸と盆栽をのぞいたほかは全部公民館で行ないます。

講座名	開設日	時
書道	第2・4(土)	2時～4時
詩吟	第2・4(土)	1時～5時
絵画	第3(日)	1時～5時
古典文学	第2・4(土)	2時～4時
陶芸	第1・3(土)	1時～
生花	第2・4(金)	4時～6時
フラワー	第2・4(土)	1時～3時
調理	第1・3(土)	2時～4時
日本舞踊	第1・3(土)	6時30分～9時
古文書解読	第1・3(金)	7時～9時
盆栽	第1・3(土)	2時～4時
地方史	第2・4(金)	7時～9時
家庭電気	第2・4(金)	1時30分～3時30分
謡曲	第2・4(土)	1時～6時
マンドリン	未定	

お知らせ コーナー



この欄はあなたへの通知です。かならず目をおしてください。

三歳児健康診査

昭和四十六年九月一日から昭和四十七年八月三十一日生まれまでの三歳児を対象に、健康診査を行ないます。

三歳児は、心身発達の間から、育児期間の中で最も大切な時期とされていますので、洩れなく受けるようにしてください。

十五日以降の日程は、次のとおりです。
10月22日 掛泥、栄、あけぼ

の町、29日 鷹巣(末広町、太平町、米代町、東住吉町、西住吉町、北新町、福住町、学校通、松葉町、新松葉町、駅前、伊勢町、東仲通、材木町、舟見町、森館町) 11月

4日 鷹巣(南鷹巣、東横町、西横町、仲町、大町、旭町、新旭町、西仲通、三吉町、桜木町、元新町、花園町、東旭町、西旭町、栄町)

受付時間は、いずれも正午から午後一時まで、鷹巣保健所で行ないます。

なお当日は、配付されたアンケート用紙に記入し、母子

十月の健康相談

十月二十二日の健康相談は、午前十時から午後三時まで、鷹巣町公民館保健相談室で血圧測定やムシ歯予防のフッ素イオン導入法を行ないます。

十月二十日の妊婦健康相談は、午前九時半から午後三時まで、相談場所は鷹巣町公民館保健相談室です。希望により血圧測定や検尿、衛生教育

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。

も行なっております。なお、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

主婦の健康教室

体育館では、多数の参加をお待ちしています。

10月21日 バレーボール大会
10月28日 サイクリング
10月28日 摩当 鉢巻山 中央公園 児童公園解散

香典返し

誕生おめでとうございます
9月16日～9月30日

妻チヨさんの香典返し
二〇、〇〇〇円
▽西住吉町 佐藤良一さんから亡母イトさんの香典返し
三〇、〇〇〇円
三〇、〇〇〇円
▽米の倍 中島千代治さんから亡妻信子さんの香典返し
三〇、〇〇〇円

慶弔だより

誕生おめでとうございます

9月16日～9月30日

近藤 司(春男長男) 堂ヶ岱
戸島 雅道(勇二男) 南鷹巣
平塚 奈保(光雄二女) 北新町
藤島 力(紀雄三男) 西横町
中島 信哉(信咲長男) 脇神
白川 清美(文雄二男) 堂ヶ岱
佐藤 文生(幸生長男) 湯車
小塚 将美(勝美長男) 舟場
河田 則彦(園彦二男) 東旭町
津谷 英伸(博三長男) 羽立
松尾 誠(雄三長男) 仲町
畠山 奈穂(裕悦長女) 二本杉
高谷 和則(芳美長男) 舟場
九島 貴文(静夫長男) 岩脇
長岐 峰子(勇治長女) 北新町
米沢 吉昭(吉満長男) 舟見町
土館 広美(人志長男) 深関
畠山 亜希子(慶逸二女) 上野
成田 早苗(正吾長女) 新田中

二人の前途を祝福いたします

成田 和明 今泉
木村 信子 太平町

おくやみ申しあげます
堀内三治郎(77) 下町
日景 佐市(56) 葛黒
堀部 多市(81) 今泉
武田 スエ(86) 今泉
笹原 与七(75) 三吉町
中島 信子(45) 堂ヶ岱
田村 兵一(47) 下沢
小坂 和雄(43) 東横町
小塚 リチ(51) 伊勢町
神成 利吉(80) 学校通

長谷川 義正 滋賀県
津内 政子 緑ヶ丘
堀内 まさ子 昭和
大川 昭良 舟場
五代 幸子 西横町
亀山 久郎 旭町
五十嵐 美喜子 田代町
三沢 儀 田中
出川 儀 糠沢
齊藤 スエ 糠沢
成田 光義 太田
千葉 トキ子 中屋敷
本城 光典 小摩当
小山内 和子 山本町
花田 美津子 藤株
佐藤 馨一 今泉
武田 留美子 舟場
藤原 善一 摩当
福原 志満子 北海道
中島 美枝子 新田中
山田 正志 合川町
福岡 悦子 糠沢
出川 俊郎 糠沢
永井 ゆき子 羽立